

原爆・放射能の怖さを記録として残したい

第20回日本自費出版文化賞特別賞受賞

児玉 ちえ 智江さん

児玉さん(相去町)は、彫刻家や絵本作家として活動しています。このたび、児玉さんが出版した絵本が、第20回日本自費出版文化賞(一般社団法人日本グラフィックサービス工業会主催)の特別賞を受賞しました。特別賞は、大賞部門賞に次ぐ賞で566作品から6点が選ばれました。

受賞した作品は、昨年7月に出版した絵本「原爆被爆70年ー原爆の怖さの物語(今伝えたい)」。県内在住の被爆者の話を基に、原爆(原子爆弾)がどういふものか、投下された現場の状況、被爆した人の状態など、原爆がもたらした惨禍を64ページにわたりに描いています。

出品した絵本を描いたきっかけは、被爆者から依頼された体験談の紙芝居の絵を描いたこと。その後、絵本も描いて欲しいと頼まれたそうですが、あまりにも悲惨な内容のため、ずっとためらいがあったと言



います。そんな中、東日本大震災に伴い発生した東京電力福島第一原発事故の被害を知った児玉さん。「原爆や放射能の怖さを記録して伝えたい」と思い、絵本にして出版することを決めました。

しかし、絵本を描こうとした時、自分の原爆についての知識のなさに気が付いたと言います。児玉さんは、実際に広島県へ足を運び、広島平和

記念資料館で資料や図録を調べたり広島県在住の人から話を聞くなど、事実を伝えるため丹念に調査し、絵本を描きあげました。出版した絵本は、市内の小・中学校へも寄贈されています。

受賞について何うと「地元



志柳小学校4年1組

10月27日 #139

☆どんなクラスですか？

- ・いつも騒がしいけど楽しいクラス(蒼空)
- ・一生懸命本気で頑張る(瞳衣)
- ・分からないことがあったらみんなで考えて教え合い、分かち合える(優希、憐)
- ・決まりを守れるクラス(琳音)
- ・笑顔がいっぱいのクラス(なつみ)



千葉 勝 先生

☆児童たちへのメッセージ

明るく仲の良い4年1組。わんぱく過ぎる場所もありますが、みんなの元気な笑顔に毎日励まされています。これからも協力し合いながら楽しい毎日を過ごしていこう！

みんなの広場

あなたもこのページに登場しませんか？

各コーナーにご協力いただける人(自薦・他薦)を募集しています。
都市プロモーション課広報コミュニケーション係までお問い合わせください。☎72-8230 ✉promo@city.kitakami.iwate.jp



詩歌倶楽部

199

|| 中高生の詩歌 ||

星の夜願いを込めて贈り物

菊池 華央

今日も時の歯車動きだす

高橋 叶夢

くるまって^{みのむし} 蓑虫暮らし始めます

武田 悠佑

秋になり森や林が化粧する

菊池 穂果

(和賀西中学校三年)

※掲載した作品は、日本現代詩歌文学館内で展示しています。

小原 ^{はる}晴琉 ちゃん
^の望湖 ちゃん

平成23年10月8日生まれ
平成28年10月27日生まれ

(和賀町横川目)

お父さん 小原 孝市さん

お母さん 麻依さん

わが家の10月生まれの
姫様たち♡これからもか
わいく元気に大きくなっ
てね♪



佐藤 ^{だいき}大希 くん
^{みき}美希 ちゃん

平成25年10月28日生まれ
平成28年9月15日生まれ

(北鬼柳)

お父さん 佐藤 大介さん

お母さん 希さん

4歳と1歳になった兄妹
☆ほんと仲良し、公園大
好き!! これからも仲良く
ね♡誕生日記念!!



せいぶがっこうきゆうしよく 西部学校給食センターに ^{えんそく}遠足 ^いで行ったときに ^み見た ^{おお}大きい ^{なべ}お鍋の ^え絵を描いたよ。と ^おとても ^お大きくてびっくりした!

今月の
アーティスト
233



名須川 ^{もか}萌佳 ちゃん
(横川目幼稚園・5歳)